

BYD、乗用 EV で沖縄の「エコツーリズム」支援を強化

100 台超の「BYD DOLPHIN」が沖縄のバジェット・レンタカーで 8 月 29 日より本格運用開始

- BYD は 2017 年から、EV バスで沖縄のエコツーリズム支援を開始
- EV バスに続き、乗用 EV でも世界遺産にも認定された「沖縄」の自然保護に貢献する
- 満充電で 476Km*¹ 走行可能な BYD DOLPHIN Long Range は、沖縄のレンタカー平均走行距離*² をカバー

*¹ 国交省届出、BYD DOLPHIN Long Range は、コンパクトなサイズで 5 人乗車可能な乗用車タイプの電気自動車

*² 一般社団法人 沖縄しまて協会 「レンタカーブローデータをを用いた 観光交通特性調査」



BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、略称：BAJ）は、株式会社 D&D ホールディングス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：村脇 学、略称：D&D）の 100% 子会社で、事業者向けレンタカー業務を行う株式会社バンクレンタカー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：村脇 学）に、計 130 台の BYD DOLPHIN Long Range を導入しました。

これを受けて D&D では、以下の関連子会社 2 社で、同車両のレンタカーとしての運用を 8 月 29 日より開始しました。

- 株式会社エバーグリーンモビリティ*³

同社は英語表記で「Ever Green Mobility, Co.Ltd」と記すように、環境に配慮した経営理念を掲げています。今回 BAJ は、同じ理念を掲げる同社に賛同するとともに、同社の新たな取り組みである BYD 製 EV によるレンタカー事業で、沖縄の環境保全を支援してまいります。

なお同社では、エイビス バジェット・レンタカー那覇空港店で 2024 年 3 月より試験的に 10 台の BYD DOLPHIN Long Range をレンタカーとして導入しており、今回の施策で 100 台の本格運用と

報道関係お問い合わせ

BYD Auto Japan PR 事務局（株式会社プラチナム内） 担当：金城・上田・廣谷・佐井
Tel：03-5572-6072 / Fax：03-5572-6075 / Email：byd_pr@vectorinc.co.jp

なります。また、先行導入した BYD DOLPHIN Long Range は豊見城市と災害時の緊急電源として避難所などに提供する協定を結んでおり、追加する 90 台も同様に提供していく予定です。

*3 本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：濱田 剛

● 株式会社 D&D マネージメント*4

同社は、レンタカー部門に BYD DOLPHIN Long Range を配備、運用を開始しています。取り扱い店舗は、バジェット・レンタカー石垣空港店、バジェット・レンタカー宮古空港店などです。

なお、同社は 2023 年 7 月から BYD 正規ディーラーである「BYD AUTO 沖縄」を運営しています。

*4 本社：東京都中央区、代表取締役社長：村脇 学



8 月 29 日に行われた導入式典の様子



エイビス バジェット・レンタカー那覇空港店に
導入された BYD DOLPHIN Long Range

乗用 EV でも沖縄の自然環境の保全を支援

一般社団法人 沖縄しまたて協会のまとめた「レンタカープローブデータを用いた 観光交通特性調査」では、沖縄県内のレンタカーの平均走行距離は 287.7km という結果が報告されています。レンタカーとしての本格導入を決める前に行った試験運用でも、多くの BYD DOLPHIN Long Range 利用者は、経路充電をすることなく返却されていました。このことから今回導入した一充電当たりの航続距離が 476km ある BYD DOLPHIN Long Range は、沖縄県内で利用するには十分な航続能力を備えていることが実証されました。「e-モビリティを、みんなのものに」という企業スローガンを掲げ、これまでも EV バスで沖縄の環境保全に貢献してきた BYD は、同じく沖縄での乗用 EV レンタカーによる環境貢献を積極的に進める株式会社エバーグリーンの企業理念に賛同。今後利用されるお客様と三位一体で、沖縄の自然環境保護への貢献を進めていきたいと考えています。

レンタカー利用後は、BAJ の優良中古車で再活用

BAJ では、今回のレンタカーによるエコツーリズム支援や EV を体験できる機会を提供するだけでなく、ここで得られた EV への良い印象をもって、積極的に BYD 製の乗用 EV をお選びいただける環境作りも同時に進めてまいります。BAJ は今年 4 月から、BYD の乗用 EV を対象にした認定中古車制度の運用を始めました。今回、沖縄でのレンタカー利用が終了したこれら車両については、BAJ が責任をもって引き取り、自社の認定中古車として万全な点検・整備を行った上で、再び全国の BAJ ネットワークを通じ、お客様に「EV ライフを始めるもう 1 つの選択」として提供してまいります。BYD 認定中古車のポイントは、以下の通りです。

報道関係お問い合わせ

BYD Auto Japan PR 事務局（株式会社プラチナム内） 担当：金城・上田・廣谷・佐井
Tel：03-5572-6072 / Fax：03-5572-6075 / Email：byd_pr@vectorinc.co.jp

1. 正規ディーラーならではの高品質

BYD の乗用 EV の試乗や展示車両などを中心に、すべての車両が走行距離 5 万キロ以内の高品質な中古車のみを取り揃えています。

2. 新車と同等レベルの保証

初度登録日から約 4 年間の新車登録に加え、1 年の認定中古車保証を提供。期間中は走行距離にかかわらず保証します。

3. 購入後もずっと寄り添ったサポート

どんな場所でも、どんな時間でも対応可能なロードアシスタントサービスに加えて、全国の正規ディーラーネットワークが、お客様の e-ライフを心強くサポートします。

沖縄での BYD のエコ活動

沖縄県内への BYD 製の EV バスの導入は、2017 年から始まりました（大型観光バス K8：10 台）。BYD はその後も、日本の各自治体が抱える地域の交通弱者への対策に適したコムーターサイズの小型 EV バス「BYD J6」を日本市場専用を開発するなど、沖縄県の自治体にも納めてきました。^{*5} その結果、BYD 製の EV バスは、広く市民の気軽な移動手段としての利用も始まっています。一方、乗用 EV^{*6}については、2023 年 3 月に BYD AUTO 沖縄（沖縄県那覇市）が開業、販売を始めています。このようにして BYD は、今では EV バスと乗用 EV の双方で沖縄の豊かな自然環境の保全に深く貢献しています。

^{*5} 沖縄県内の BYD 製 EV バスの累計納車台数：19 台（2024 年 8 月現在）

^{*6} 沖縄県内の BYD 製乗用 EV の累計登録台数：236 台（2024 年 8 月現在）

日本の販売実績とエコ活動

BYD は 2015 年の会社設立以降、先行して BYD 製電気バス（以下：EV バス）の導入を積極的に展開。これまでに全国のバス事業者並びに自治体向けに累計 300 台超^{*7}の EV バスを納入しています。一方、乗用車タイプの EV（以下：乗用 EV）は、2023 年 1 月から販売をはじめ、現在は 3 モデルの乗用 EV を取り揃え、これまでに累計約 2,700^{*4} 台余りをお客様のお手元にお届けしてきました。このように BYD は、すでに 20 年近くにわたり、EV バスと乗用 EV の双方で、日本国内での EV 普及に取り組むとともに、日本における自動車から排出される温暖化ガスの排出量の削減に貢献し続けています。

^{*7} BYD 製 EV バスの全国シェアは約 8 割（2024 年 8 月現在）

製品に関するお問い合わせ：

BYD Auto Japan 株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>

報道関係お問い合わせ

BYD Auto Japan PR 事務局（株式会社プラチナム内）担当：金城・上田・廣谷・佐井
Tel：03-5572-6072 / Fax：03-5572-6075 / Email：byd_pr@vectorinc.co.jp